

2019年1月31日

各位

上場会社名 中外製薬株式会社
コード番号 4519 (東証1部)
本社所在地 東京都中央区日本橋室町 2-1-1
代表者 代表取締役社長 CEO 小坂 達朗
問い合わせ先 責任者役職名 広報 IR 部長
氏 名 内田 誠彦
電話番号 03(3273)0881

剰余金の配当に関するお知らせ

当社は、本日開催の取締役会において、以下のとおり、2018年12月31日を基準日とする剰余金の配当を行うことについて決議しましたので、お知らせいたします。

記

1. 配当の内容

	決定額	直近の配当予想 (2018年2月1日公表)	前期実績 (2017年12月期)
基準日	2018年12月31日	2018年12月31日	2017年12月31日
1株当たり 配当金	55円00銭	31円00銭	33円00銭
配当金総額	30,097百万円	—	18,044百万円
効力発生日	2019年3月29日	—	2018年3月23日
配当原資	利益剰余金	—	利益剰余金

2. 理由

当社は、戦略的な投資資金需要や業績見通しを勘案したうえで、Core EPS 対比平均して 50%の配当性向を目処に、株主の皆様へ安定的な配当を行うことを目標としております。内部留保資金につきましては、一層の企業価値向上に向け、現戦略領域でさらなる成長を図ることや将来のビジネス機会を探索するための投資に充当してまいります。

中期経営計画「IBI 18」の最終年にあたる 2018 年度の業績は、過去最高益の実績を挙げることができ、Core EPS で前事業年度比 27.2%の増加、期初公表比 20.0%の過達となりました。また、「Core EPS の一定為替ベース年平均成長率で Low single digit (3%台以下) を目指す」と公約した「IBI 18」の定量目標に対して、成長率実績 17.1%と大きく上回るとともに、トップ製薬企業像を実現することができました。

こうした好業績を反映し、「Core EPS 対比平均して 50%の配当性向を目処に、安定的な配当を行う」という当社方針に準ずるよう、当期の期末配当金は期初予想に 10 円の増配及び 14 円の特別配当を加えた 1 株当たり 55 円を予定しております。この結果、年間配当金は 1 株当たり 86 円、Core 配当性向は 48.7% (5 年平均で 48.6%) となります。

(参考) 年間配当の内訳

	1株当たり配当金		
	第2四半期末	期末	合計
当期 (2018年12月期)	31円00銭	55円00銭	86円00銭
前期 (2017年12月期)	29円00銭	33円00銭	62円00銭

以上